

塾生の皆様へ

メリークリスマス。受験生は、この冬休み、眠る時間以外は一日中勉強を。
日本にとっての文明化の目的を考える。

開倫塾
塾長 林明夫

1. <メリークリスマス>

クリスマス、おめでとうございます。皆様とともに、クリスマスをお祝いしたいと思います。

2. <受験生は眠る時間以外は勉強を>

- (1) 受験生は、この冬休みから受験前日まで、眠る時間以外は勉強を。
- (2) 希望校合格を願い、冬期講習・正月特訓・3 学期授業・土ゼミ・日ゼミ・直前特訓のすべてに積極的に参加しながら、眠る時間以外は一心不乱に勉強に励むのが、受験生の本来の姿です。
- (3) この受験勉強で、小学校、中学校、高校での学習内容のすべてを正確に身に付け、希望校に進学を果たす。受験勉強で十分に勉強することが、希望校での勉強の基本になります。
- (4) 受験生ならだれでも、受験直前は猛然と長時間学習に励みます。そこで、推薦入試で合格を果たしても、他の受験生とともに、直前特訓の最終日まで、眠る時間以外は勉強をしておかないと、入学後に学力差が出てしまいます。このことを、十分に理解する必要があります。
- (5) この冬休みは、終日受験勉強をする絶好の時期ですので、眠る時間以外は受験勉強の習慣を確実に身に付け、受験前日までの受験勉強に、はずみ車を付けてください。
- (6) 受験勉強のコツは、新しい問題に次から次に挑戦することも大切ですが、その日にやった問題をもう一回やり直すこと、解答・解答集を、先生の授業をお聞きするような熱心さで一語一語丁寧に読むことが大切です。
- (7) 意味のわからない言葉は必ず辞書で調べ、調べたことはノートに書き写し、何回も見直して確実に覚え、語彙数を増やすこと。本と新聞を毎日丁寧に読み、分析的な読解力を身に着けること。論理的思考能力を身に着けること。これらも大切です。
- (8) 一度解いた問題をやり直すことと、辞書、読書、新聞の活用こそが、短期間での偏差値大幅アップのコツです。

3. <日本にとっての文明化の目的を考える>

- (1) 先日、渡辺利夫著「土魂、福沢諭吉の真実」海竜社、2016年7月27日刊をようやく読み終わりました。
- (2) 福沢諭吉は、「文明開化」ということばを編み出し、著作「西洋自伝」「文明論の概略」により、開国・維新期の日本の欧化政策に絶大なる寄与をなしたる啓蒙思想家だといわれて久しいのですが、その福沢の思想的立脚点の一つが「立国は私なり、公に非ざるなり」であったことを、忘れてはならない。

- (3) 帝国主義列強がアジアを「蚕食（さんしょく）」する国際政治力学を理解できず、ただただ「旧套（きゅうとう）」の中に「窒息（ちっそく）」する支那、朝鮮の現状を見て、福沢は、「公」<コスモポリタニズム>ではなく、「私（ナショナリズム）」の強化こそが「立国の公道」であることを激情を持って訴えたのです。
- (4) 人間は、他の生命体と同じく、その根本においては私であり、個の私情こそが至上の価値をもつ。同様に、外国に対する場合には、必ずや、同胞としての私情が湧出し、国民としての私情、すなわち、ナショナリズムという「偏波心（へんぱしん）」が優位を占めなければならない。帝国主義列強の各国が、私情と偏波心を露（あら）わにしている以上、みずからもこれを重んじなければくにはもたない。
- (5) 日本にとっての文明化の目的は何か。「内外の区別を明らかにして、わが本国の独立を保つことなり。而（思考）して、この独立を保つのは文明のほかには求めるほかない。今の日本人を文明に進むるは、この国の独立を保たんがためなり。故に、国の独立は目的なり、国民の文明はこの目的に達するの術（すべ）なり。」
- (6) これが、「文明論の概略」の結語です。幕末から開国・維新期に苦渋に満ちた志向を強いられた先人の言説に、最も深く学ぶべきは現代の日本人なのであろう、と私はつくづく思うのです。
*以上は上掲書、317 から 319 ページより引用です。2017 年は、トランプ氏がアメリカ大統領になり、ヨーロッパやアジア、中国、ロシアをはじめ、世界の多くの国々や地域、民族が一気にナショナリズムに走ります。このような中、日本がどのように日本独自の「独立」を果たすのか。それを決めるのは、国民一人一人の「文明化」であることを、この著作で学ぶことができました。
- (7) そのためには、目をカッと開いて、世界を、日本を、地域を、そして何よりも、自分自身を見つめなければなりません。
- (8) この基礎を、開倫塾では、受験勉強を通して皆様とともに鍛え上げたいと思います。どうかよろしくお願いいたします。

2016 年 12 月 24 日（土）7 時 50 分